

■シンポジウム■

イタリアの連帯思想とその実践

10.31

社会的連帯経済のネットワーク形成に向けて

Social Economy



■10月31日(火) 午後6時30分開場

■法政大学市ヶ谷キャンパス
富士見ゲート6F G-601

JR線、地下鉄南北線、有楽町線、都営新宿線市ヶ谷駅下車徒歩1分



[主催] 法政大学大学院 グローバル・サステナビリティ研究所
[共催] 変革のアソシエ/ソウル宣言の会/大阪労働学校・アソシエ
[講演] テーマ「**イタリアの連帯思想とその実践**」



講演者 **ジャンフランコ・マルゾッキ氏** (裏面に略歴紹介)

資料代 **1000円**

会場(富士見ゲート6F G-601)

[連絡先]

法政大学大学院グローバル・サステナビリティ研究所

所長 経済学部教授 河村哲二

〒194-0298 東京都町田市相原町4342
法政大学経済学部 河村哲二研究室
TEL: 042-783-2593 (直通)
FAX: 042-783-2611 (経済学部資料室)
e-mail:kawamuratetsuji@hosei.ac.jp

変革のアソシエ

〒164-0001 東京都中野区中野2-23-1 ニューグリーンビル301号室
TEL: 03-5342-1395 FAX: 03-6382-6538
Mail: associaforchange@mbn.nifty.com



■シンポジウム■

イタリアの連帯思想とその実践

講師 マルゾッキさんの紹介



GIANFRANCO MARZOCCHI (ジャンフランコ マルゾッキ)

1953年1月14日 イタリア、フォルリ生まれ。
既婚、子供4人。

35年以上にわたり協同組合運動に取り組み、全国レベルの重要な役割を担う。
イタリアにおける社会的協同組合の創設に貢献した一人であり、「社会的協同組合連盟」(Federsolidarietà - Federazione delle Cooperative Sociali) の州連盟理事長を経て、全国連盟の理事長を務めた。

「第三セクター常任全国フォーラム」(Forum Nazionale Permanente del Terzo Settore) の設立に参加。最初の3年間(1997年-2000年)スポークスマンを務め、「労働・社会的協同における欧州組織」(CECOP)の委員を務めた。「倫理銀行」(Banca Popolare Etica)の創立組合員および理事として同銀行の発起人のうちの一人である。

組織化、戦略的計画、企業経営の専門家であり、社会的、経済的分野における協同組合と非営利組織の存在の振興と発展に貢献。

閣僚会議、関係閣僚会議メンバーとして、福祉、協同、社会的権利に関する州法、国法の制定に協力。さらに1999年に「第三セクター常任全国フォーラム」と政府の間で「イタリアのための協定の補足協定」の約定を調整した。

「協同組合運動継続教育のための双務機関」(COOPFORM)を主宰し指揮。協同組合と非営利組織のための大学教育の促進者の一人である。

2004年から2009年までフォルリ市の文化・大学に関する評議会議員を務め、地域の社会的・経済的発展の要因としての文化促進に貢献。

2014年より「公共事業入札参加のためのロマーニャ・フォルリ15自治体ホールディングス」の理事長。

「協同組合と非営利組織の文化促進イタリアアソシエーション」(AICCON) 理事長。